

日付：2024年10月7日（月）

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	ベトナムGDP、7.4%増 7～9月2年ぶり高成長 について	日経 5  投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベトナム統計総局は6日、7～9月期の実質国内総生産(GDP)の成長率が前年同期比で7.40%になりそうだと発表した。2年ぶりの高成長となる。スーパー台風の影響で農林水産業の伸びは鈍化したが、製品輸出の好調などが寄与した。</li> <li>ベトナムは東南アジア諸国連合(ASEAN)の中でもGDPの発表が早い。地域経済の方向性を見る上でトマス試験紙になるとの見方もある。</li> <li>輸出額の大きい「稼ぎ頭」が2桁増で推移する。ベトナム税関総局によると1～9月15日累計で、コンピューター(部品を含む)が前年同期比27%増、機械設備が同21%増だった。製造業以外では、取引価格が記録的な高値にあるコーヒーが同36%増と大幅に伸びた。</li> <li>ベトナム政府は24年のGDP成長について6.8～7.0%成長も可能とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資や積み立ての話題</li> <li>積み立てのポートフォリオの確認(とくに外貨建て)から、リバランスへのアドバイス</li> <li>お客様の志向に応じた低リスク商品や、外貨建て商品を訴求</li> </ul>
2	超富裕層課税にゆがみ 税負担率、 日本は「1億円の壁」 について	日経 3  投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>富裕層に対する課税のゆがみが国内外で課題になっている。石破首相は就任前、所得が特に多い層ほど税負担率が低くなる「1億円の壁」の是正を念頭に、金融所得課税の強化に言及したが、所信表明演説では触れなかった。</li> <li>発言の背景には、年間所得が1億円を超えると所得税の負担率が下がる「1億円の壁」の問題がある。2022年分の申告納税者の所得でみると、所得が5000万円超～1億円以下の層の税負担率は26.3%なのに対し、所得が100億円を超える層では17.2%に下がる。</li> <li>ゆがみの一因は金融所得。給与などの所得にかかる税は累進課税だが、金融所得課税は一律20%(所得税15%、住民税5%)で、高所得者ほど恩恵が大きい。</li> <li>家計の金融資産の積み増しは所得や消費の好循環の実現に資する。税制の公平性を一歩進めるには、金融所得課税に限らず、幅広い選択肢の検討が重要となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資や積み立ての話題</li> <li>金融所得課税の話題から、積み立て方法の確認</li> <li>積み立てのポートフォリオの確認から、リバランスへのアドバイス</li> <li>お客様の志向に応じた低リスク商品や、外貨建て商品を訴求</li> </ul>
3	高等教育無償化の成果 進学機会、広がり限定的 について	日経 19  創客・ ライフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立大の授業料問題をきっかけに大学進学にかかる費用負担が関心を集めている。</li> <li>2020年度に「高等教育の修学支援新制度」が始まって4年が過ぎた。新制度の導入で何が変わったのかを検証した。新制度の導入後、高等教育進学率(大学、短大、専門学校の合計)は53.0%から61.5%に上昇。進学先の学校種に着目すると、国公立大への進学率がほぼ変わっていないのに対し私立大へは5.4ポイント、専門学校も5.7ポイント増加。</li> <li>一方、制度の対象外となっている中所得層への支援がどうあるべきかという課題も残る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さまがいるお客さまや、対象世代がいるお客さまの話題として(2024年度高校入学：2008年4月2日-2009年4月1日)</li> <li>シミュレーションの最新最適化</li> </ul>

市況情報※

日経平均/前日比	38,635.62/	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	2,694.07/	国債(5年)/前日差	0.490%/
ダウ平均	42,352.75/	国債(10年)	0.880%/
上海総合指数	3,336.5/	米国債(10年)	3.966%/
ドル円	146.30-32	中国国債(10年)	2.159%/

今日は何の日

- 盗難防止の日⇒
- ミステリー記念日
- バーコードの日

日本損害保険協会が2003(平成15)年に制定。「とう(10)なん(7)」の語呂合せ。車上狙い、自転車盗難、住宅侵入盗難などの防止啓発が行われる

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：要領の良さで人間関係を無難にこなす人

長所

- 知識欲旺盛
- 物事をよく考える
- IT系に強い

短所

- 礼儀作法に疎い
- 情熱が乏しい
- 人の顔をうかがう

誕生花：シオン

花言葉：追憶・君を忘れない・遠方にある人を思う

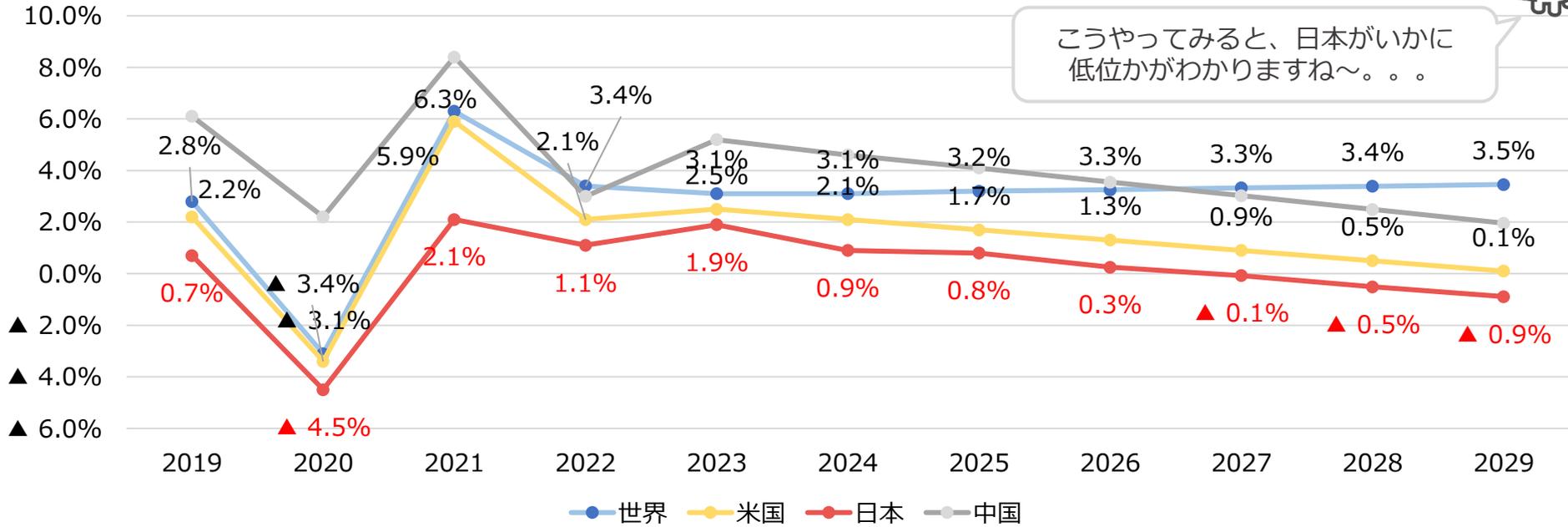
誕生日  
カラー  
青色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：世界の成長率の推移

- 世界主要国のGDP比較。2023年度は発表値、2024年以降は主に公表されている予測値を使用。
- 世界全体のGDPは2021年以降、3%前後で推移。新興国の発展が全体を押し上げ。
- 日本は米中と比較しても低い数値で推移しており、今後も数値は低下の見込みであり、諸外国との格差が懸念。



	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
世界GDP	2.8%	▲ 3.1%	6.3%	3.4%	3.1%	3.1%	3.2%	3.3%	3.3%	3.4%	3.5%
米国	2.2%	▲ 3.4%	5.9%	2.1%	2.5%	2.1%	1.7%	1.3%	0.9%	0.5%	0.1%
日本	0.7%	▲ 4.5%	2.1%	1.1%	1.9%	0.9%	0.8%	0.3%	▲ 0.1%	▲ 0.5%	▲ 0.9%
中国	6.1%	2.2%	8.4%	3.0%	5.2%	4.6%	4.1%	3.6%	3.0%	2.5%	2.0%

参考) 2019-2023 (経済産業省)、2024-2025 (IMF予測値)、2026- (過去3年の平均上昇率 (下降率) より算出。)

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることをごさいます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複製・複製・転載することは禁じられております (<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2024 k's らぼ株式会社 あなうめ: ち÷重判© 'んんん-㊄